

選挙

第24回参議院議員通常選挙 中野市開票区 投・開票結果

7月10日、第24回参議院議員通常選挙の投票を行い、即日開票しました。

長野県選出議員選挙では、杉尾ひでやさんが当選されました。
中野市開票区の投・開票結果は次のとおりです。

◆長野県選出議員選挙

有権者数 3万7869人

投票者数 1万8339人

投票率 57.86%

有効投票数 2万2470票

無効投票数 349票

持ち帰り・その他 0票

候補者別得票数(得票順)
若林けんた(自由民主党) 1万1061票

杉尾ひでや(民進党) 1万753票

及川ゆきひさ(幸福実現党) 307票

◆比例代表選出議員選挙

有権者数 3万7869人

問い合わせ先
選挙管理委員会事務局
☎(22)2111 (内線324)

政党	投票者数		投票率		有効投票数	無効投票数	持ち帰り・その他
	女	男	女	男			
自由民主党	8420	669	59.33%	60.89%	2万1397	1070	1票
日本共産党	2197	045	57.86%	60.89%	2064	170	0票
民進党	6273	9票	59.33%	60.89%	2064	170	0票
公明党	2064	170	57.86%	60.89%	2064	170	0票
社会民主党	750	236	57.86%	60.89%	2064	170	0票
生活の党と山本太郎となかまたち	651	6票	57.86%	60.89%	2064	170	0票
支持政党なし	237	8票	57.86%	60.89%	2064	170	0票
新党改革	138	875	57.86%	60.89%	2064	170	0票
日本のこころを大切にする党	135	5票	57.86%	60.89%	2064	170	0票
幸福実現党	128	8票	57.86%	60.89%	2064	170	0票
国民怒りの声	104	4票	57.86%	60.89%	2064	170	0票

開催

非核平和ポスター展

市では、戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを認識し、平和の大切さについての学習を一層深めていただくため、毎年、小学校の高学年の皆さんを対象に「非核平和ポスター」を募集し、入選作品の展示を行っています。本年度は、平野小学校6年生および高丘小学校5・6年生の皆さんから、合計115点の応募をいただき、入選作品18点を決定し、次のとおり展示を行っています。

展示日程 8月31日(水)まで 場所 市役所市民ホール、豊田支所

金賞作品3点の紹介



小川 昶季さん (平野小6年)



熊代 眞陽琉さん(高丘小6年)



春原 里紗子さん(高丘小5年)

問い合わせ先 庶務課庶務文書係 ☎(22)2111 (内線211)

健康

蚊による感染症を予防しよう

ジカ熱の正式名称は「ジカウイルス感染症」です。症状そのものは比較的軽く、かかっても気付かない人もいます。

妊婦が感染すると小頭症などの障がいをもった子どもが生まれてくる可能性が指摘されています。妊婦や妊娠の可能性があるの方は流行地域への渡航を控え、やむを得ず渡航する場合は蚊に刺されないように注意してください。

○感染ルート
やぶ蚊であるヒトスジシマカなどに刺されることに

よって感染します。また、性行為によっても感染する可能性があり、妊婦だけでなく、パートナーの感染予防も必要です。

○症状
発疹、結膜炎、軽度の発熱、頭痛、関節の痛み、倦怠感など
○潜伏期間
2〜12日間程度

蚊の発生を抑えましょう
○水たまりをつくらない
植木鉢などのたまり水を捨てるなど、雨水がたまらないようにしましょう。

蚊に刺されないために

○屋内での対策
外の空気を入れるときは網戸などで蚊の進入を防ぎましょう。

○屋外での対策
蚊に刺されないよう、長袖長ズボンの着用を心掛け、露出部分には虫よけ剤を塗っておきましょう。

※海外に渡航される場合は、事前に中南米などの流行地域をご確認ください。

問い合わせ先
健康づくり課健康管理係（中野保健センター内）
☎2111（内線242）
環境課衛生係
☎2111（内線245）

募集

公の施設に係る指定管理者の候補者

市では、市民サービスの向上と経費の節減を目的とし、公の施設の管理に民間企業などの技術や知識を活用するため、指定管理者を募集します。

○募集施設の名称・所在地
名称 中野市民プール
所在地 岩船51番地8

○指定管理期間 平成29年4月1日(土)〜平成34年3月31日(木)（5年間）

○募集期限 8月31日(水)
○募集要項ほか 施設所管課で配布しているほか、市公式ホームページ（下記QRコード）に掲載しています。

応募方法など詳しくは募集

要項をご覧ください。

問い合わせ先

募集に関する事
文化スポーツ振興課施設管理係
☎2111（内線395）

指定管理者制度に関する事
政策情報課行政管理係
☎2111（内線401）



▲QRコード

医療

ご利用いただいていますか ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に作られた薬（後発医薬品）のことです。先発医薬品と同じ主成分を使い、効き目や安全性が先発医薬品と同等であると国から承認され、安価で発売されている薬です。3割から5割以上安くなる薬もあり、薬代の負担軽減につながります。

市では、医療費負担の軽減と国民健康保険財政の健全化を図るため、国民健康保険のパンフレット「よくわかる国保のしくみ」に「ジェネリック医薬品希望カード」を添付しています。日頃から健康管理に心掛け、定期的に健診（特定健診など）を受けるとともに、ジェネリック医薬品のご利用をお願いします。

○通知対象者
後発医薬品に切り替えた場合、一部負担額の差額が300円以上となる方
○通知の対象となる医薬品
生活習慣病や慢性疾患（ぜんそく、リウマチなど）への効能を持つ医薬品
○通知送付月（年2回）
《1回目》8月上旬（4月調剤分）
《2回目》2月上旬（10月調剤分）

※お受け取りになったジェネリック医薬品利用差額通知書に関するご質問は、通知書に記載のジェネリック医薬品差額通知コールセンターへお問い合わせください。

差額通知をお送りします

「ジェネリック医薬品利用差額通知」は、薬局や病院で薬をもらっている方が、服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合、薬代の一部負担額がどのくらい軽減できるかをお知らせするものです。

問い合わせ先
福祉課国保医療係
☎2111（内線304）